



防災のとびら

東日本大震災から
3029日

石巻市立広瀨小学校防災だより 文責：佐竹
令和年6月25日 No.6

合言葉は『3つの「あ」！』



6月17日(月)に、地震・原子力災害想定避難訓練と引渡し訓練を行いました。教室でサルのポーズを取る第1次避難を行った後、講堂に第2次避難、地震により女川原子力発電所に事故が起こった想定で、「ドアやカーテンを閉める」「窓にマスキングテープで目張りする」など原子力防災避難訓練を実施しました。「おはしも」を守って避難する姿は大変立派でしたが、課題も見えてきました。それは訓練のための訓練になりつつあることです。校長先生の講評の中で、「揺れが起きたらどうしますか?」「ゆれが収まったらどうしますか?」「親と離れている時にどこで会うのか家庭で避難場所は決めていますか?」と問い掛けがありました。ほとんどの児童がしっかり答えることができませんでした。そんな子供たちに、より防災を意識するために校長先生から『3つの「あ」』を守るように話がありました。

**あわてない
あんしんしない
あなどらない**

実際の災害が起きた時に「自分の命は自分で守る」ことができるように学校でも指導していきますので、家庭でも何かの折に話し合ってもらいたいと思います。また引き渡し訓練では、14時50分からの引き渡し訓練では約30分でほぼ全員のお子さんを保護者の方に引き渡すことができました。お忙しい中ご協力をいただき、ありがとうございました。

<地震・原子力防災想定避難訓練の振り返り>

	1	2	3
① あなたは今日の避難訓練で、放送を静かに聞く事ができましたか。	151人 87%	23人 13%	0人 0%
② あなたは今日の避難訓練で、自分の命を守る行動をとることができましたか。	151人 87%	20人 11%	3人 2%
③ あなたは、不審者に遭った時に、自分で自分の命を守る行動をとることができそうですか。	137人 79%	30人 17%	7人 4%

1：よくできた 2：だいたいできた 3：あまりできなかった